

USER REPORT

日経印刷株式会社

導入機種：RYOBI 928P（LED-UV印刷システム搭載）2011年9月ご導入



代表取締役社長 吉村 和敏 氏

お客様も営業も現場も安心の生産ワークフローを確立

A全判反転印刷機RYOBI 928Pで新たな競争力 即乾・短納期サービスでカラー印刷体制を強化

企画・デザイン、製版、印刷、製本、発送までをトータルで扱い、ワンストップサービスを展開している「日経印刷株式会社」。印刷通販ビジネス強化を視野に入れ、LED-UV搭載のA全判8色機RYOBI 928Pを導入。

お客様の求める形を ワンストップサービスで提供

1964年に創業した同社は、元々はモノクロ印刷で書籍や学習参考書などをはじめとしたページ物を主に展開する印刷会社である。カラー印刷の需要拡大に伴い、商業印刷市場に本格的に参入する目的で、2001年に8色印刷機とCTPを導入し、カラー印刷をスタートした。当時は、8色印刷機2台で対応していたカラー印刷を、現在では倍以上の生産能力を同社のフラッグシップ工場である東京都板橋区の「グラフィックガーデン」に集約させている。このグラフィックガーデンは4階に企画・デザイン・製版、3階に印刷、2階に製本・加工、1階の梱包・発送と工程ごとにフロア分けし、ワークフローにしたがって上階から仕事が降り、効率的に仕事が流れる設計となっている。ビジネス書や、教材、雑誌、カタログ、美術書、マニュアル、CSR報告書、参考書など、多様な印刷物が生産されている。



グラフィックガーデン

ノンプレーで安定品質と、 オペレーターのクリーンな作業環境を追求

同社のコンセプトであるワンストップサービスをさらに強化し、お客様の求めるさまざまなニーズに応えるための課題が、インキの乾燥にかかわることだった。同社の吉村社長は、「さらなる短納期への要請や乾燥性が良くない紙への印刷、インキを厚く盛る必要があるデザインの仕事に関しては、裏付きなどの印刷事故が発生することもありました。そのためパウダーを使用するのですが、そのパウダーが原因の印刷不良や工場内で飛散したパウダーがオペレーターの労働環境面でも問題となっていました」とその難しさを語る。そのような折に、ワンパスで両面即乾印刷が行えるA全判の両面印刷機RYOBI 928P（LED-UV印刷システム搭載）の提案がリョービからあった。この導入検討について吉村社長は、「通常のUV印刷機の導入も検討したことはありましたが、電気代を含めたコストパフォーマンス、オゾン発生などの環境面、ダクト設備などの付帯設備に課題があることから導入を見送りました。一方、LED-UV印刷システム搭載のRYOBI 928Pには、そういった問題もない上、乾燥やパウダーについてのトラブルもありません」と評価している。また、A全機である928Pは、菊全機に比較して刷版コストを25%低減でき、これまで同社で扱ってきた仕事の多くがA全機で対応できることも、このサイズの印刷機を選択した大きな理由になっている。



企画・デザイン・製版 (4F)



印刷 (3F)



製本・加工 (2F)



梱包・発送 (1F)

「刷版代や用紙代が抑えられるので、 トータル面で大きなメリットがある。」

928PとLED-UVで トータルコストメリット を発揮

「生産性の向上や短納期の仕事に対応できるだけでなく、インキ使用量が多い絵柄でもキズやコスレが入らないという品質面での安心感があります。UV印刷なので印刷自体の料金は多少高くなりますが、A全判の印刷機は刷版代や用紙代が抑えられるのでトータル面で大きなメリットがあります」と吉村社長は導入メリットを評価している。また、同社の事業エリアの一つであるCSRレポートや環境報告書など環境配慮型の印刷物を受注する場合、FSC森林認証紙を指定されることが多く、乾燥しにくい条件が多いが、LED-UV印刷ならスムーズに印刷・加工ができるとしている。

同社では2011年からJapan Color 認証に向けても始動しており、カラー印刷の工程管理の整備を進めている。またLED-UV印刷機は、印刷後、ドライダウンがなく、データ通りの色再現が出来る点も評価している。



高品質のLED-UV印刷で オンデマンド印刷市場を開拓

同社では2009年12月に関連会社として印刷通販会社を設立。この事業で受注する仕事は端物印刷のチラシなど、A全判で対応が可能な仕事が多いことから、RYOBI 928P (LED-UV印刷システム搭載)を主力機種として活用している。

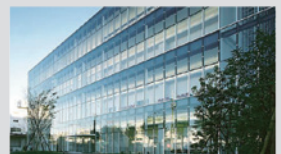
「印刷通販では、これまで即日納品や翌日納品という提案ができていなかったのですが、928Pの導入でメニューに加えることができ、営業面でも有利な展開ができるようになりました。ほかの印刷会社では短納期の仕事の料金が通常料金の1.5倍程度に設定されています。A全機を使用するとその点で競争力が高いので、新たな戦略機として期待しています」と吉村社長はLED-UV印刷システムを搭載したRYOBI 928Pを新しいビジネス創造の切り口にすることを検討している。



油性印刷機との比較サンプルを制作し、LED-UV印刷機の良好な色再現をPR

日経印刷株式会社

住所 本社：東京都千代田区飯田橋2-15-5
代表 代表取締役社長 吉村 和敏
創業 1964年
TEL 03-6758-1001



<http://www.nik-prt.co.jp/>

※記事内容は、2012年7月取材時の情報を基に作成しています。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

本社	〒726-0002	広島県府中市鶴飼町800-2	0847-40-1600
営業本部	〒114-0003	東京都北区豊島5-2-8	03-3927-3300
東日本支社	〒114-0003	東京都北区豊島5-2-8	03-3927-1031
札幌支店	〒062-0937	北海道札幌市豊平区平岸七条 14-3-48	011-831-2501
仙台支店	〒983-0034	宮城県仙台市宮城野区扇町 4-2-38	022-237-6210
新潟営業所	〒950-0993	新潟県新潟市中央区上所中 1-2-12	025-384-0275
中日本支社	〒468-0034	愛知県名古屋市中天白区久方 1-145-1	052-807-1671
西日本支社	〒569-1135	大阪府高槻市今城町 24-12	072-685-1171
高松営業所	〒761-8057	香川県高松市田村町 1095-1	087-866-1051
広島営業所	〒736-0082	広島県広島市安芸区船越南 3-7-29	082-823-0068
福岡支店	〒811-2305	福岡県糟屋郡粕屋町袖須 107-1	092-623-5005

■代理店